

INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO IDWR

東京都感染症情報センター

東京都感染症週報

2014年第17週
(4月21日～4月27日)

* 2014年4月30日現在の情報により作成しています。
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>

平成26(2014)年5月1日発行

編集・発行

東京都健康安全研究センター
健康危機管理情報課

電話：03-3363-3213(直通)
FAX：03-5332-7365
e-mail：idsc@tokyo-eiken.go.jp

全数把握対象疾患 報告数（一類～四類） 2014年17週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		14週	15週	16週	17週	年累計	17週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							
	結核	61	77	97	69	1,105	331	7,306
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 *1							
	鳥インフルエンザ(H5N1)							
指定	鳥インフルエンザ(H7N9) *2							
三類	コレラ							
	細菌性赤痢	2	1	1	1	9	1	33
	腸管出血性大腸菌感染症	1	9	13	3	38	40	291
	腸チフス				1	9	1	15
	パラチフス			1		2		4
四類	E型肝炎	3			1	13	3	48
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎	1	1		2	16	8	291
	エキノコックス症							3
	黄熱							
	オウム病					2		6
	オムスク出血熱							
	回帰熱							
	キャサヌル森林病							
	Q熱							
	狂犬病							
	コクシジオイデス症							1
	サル痘							
	重症熱性血小板減少症候群 *3						1	6
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	チクングニア熱	1				2		4
	つつが虫病				1	3	3	33
	デング熱		1	2		13	2	50
東部ウマ脳炎								
鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)								
ニパウイルス感染症								
日本紅斑熱						1	14	
日本脳炎								

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		14週	15週	16週	17週	年累計	17週	年累計
四 類	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症					2		4
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
	発しんチフス							
	ボツリヌス症							1
	マラリア	1		1	1	8		21
	野兔病							
	ライム病							
	リッサウイルス感染症							
	リフトバレー熱							
	類鼻疽							
	レジオネラ症	3	1	2	1	29	10	282
	レプトスピラ症		1			1		6
ロッキー山紅斑熱								
2014/4/30集計								

*1 病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

*2 2013年5月6日より新たに追加指定された。

*3 病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。2013年3月4日より新たに追加指定された。

(全数把握対象疾患のコメント・一類～四類)

〈二類感染症〉

結核 69件 肺結核 35件、その他の結核 11件、肺結核及びその他の結核 5件、無症状病原体保有者 15件、疑似症 3件、年齢は10歳未満 3件(うち5歳未満 2件)、20代 7件、30代 5件、40代 5件、50代 8件、60代 12件、70代 10件、80代 15件、90歳以上 4件、推定感染地は国内 66件、ミャンマー 1件、不明 2件であった。

〈三類感染症〉

細菌性赤痢 1件 患者、年齢は50代、菌種はフレキシネル、推定感染地はインドネシア、推定感染経路は経口感染(水)であった。

腸管出血性大腸菌感染症 3件 患者 2件(うちHUS 1件)、無症状病原体保有者 1件、血清型・毒素型はO157 VT1・VT2 2件、O103 VT1 1件、年齢は10歳未満 2件、10代 1件、推定感染地は国内 3件、推定感染経路は経口感染 2件、不明 1件であった。経口感染のうち1件は第16週に報告された家族旅行での感染者3名の同行者で馬刺しの喫食、もう 1件は焼肉の喫食があった。

腸チフス 1件 患者、年齢は20代、推定感染地はタイ又はラオス、推定感染経路は経口感染であった。

〈四類感染症〉

E型肝炎 1件 患者、年齢は50代、推定感染地は国内、推定感染経路は経口感染(豚レバー)であった。

A型肝炎 2件 患者 2件、年齢は30代 1件、60代 1件、推定感染地はフィリピン 1件、メキシコ 1件、推定感染経路は経口感染 2件(魚介類、井戸水)であった。

つつが虫病 1件 患者、年齢は60代、推定感染地はフィリピンであった。

マラリア 1件 患者、年齢は20代、病型は熱帯熱、推定感染地はベネズエラであった。

レジオネラ症 1件 肺炎型、年齢70代、推定感染地は国内、推定感染経路は不明であった。

全数把握対象疾患 報告数（五類） 2014年17週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		14週	15週	16週	17週	年累計	17週	年累計
五 類 (全 数 届 出)	アメーバ赤痢	5	8	5	5	67	17	331
	ウイルス性肝炎 (A型・E型を除く)			1	1	15	4	75
	急性脳炎 *1					15	3	173
	クリプトスポリジウム症					4		9
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1				3	3	47
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1		1		15	3	87
	後天性免疫不全症候群	6	7	8	14	153	20	425
	ジアルジア症	2	1			7		19
	侵襲性インフルエンザ菌感染症 *2		1	1	1	7	2	72
	侵襲性髄膜炎菌感染症 *2					3		15
	侵襲性肺炎球菌感染症 *2	9	6	4	3	72	30	624
	先天性風しん症候群					3		8
	梅毒	6	10	8	15	135	20	427
	破傷風					4	1	25
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症					3	1	18
	風しん	5	2	3	3	49	10	167
麻しん	2	10	4		60	10	300	
2014/4/30集計								

*1 ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

*2 2013年4月1日より新たに追加指定された。

（全数把握対象疾患のコメント・五類）

〈五類感染症〉

アメーバ赤痢 5件 腸管 5件、年齢は30代 1件、40代 1件、50代 2件、60代 1件、推定感染地は国内 5件、推定感染経路は性的接触 2件(異性間 1件、性別不明 1件)、不明 3件であった。

ウイルス性肝炎 1件 B型、年齢は30代、推定感染地は国内、推定感染経路は不明であった。

後天性免疫不全症候群 14件 AIDS 2件、無症候キャリア 11件、その他 1件、AIDS患者の年齢は30代 2件、無症候キャリア及びその他の年齢は20代 7件、30代 1件、40代 3件、50代 1件、推定感染地は国内 10件、韓国 1件、米国 1件、不明 2件、推定感染経路は性的接触 13件(同性間 8件、異性間 5件)、不明 1件であった。

侵襲性インフルエンザ菌感染症 1件 血清型は未実施、年齢は80代、推定感染地は国内、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染 1件、ヒブワクチン接種歴は無しであった。

侵襲性肺炎球菌感染症 3件 血清型は未実施 3件、年齢は5歳未満 1件、60代 1件、80代 1件、推定感染地は国内 3件、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染又は接触感染 1件、不明 2件、肺炎球菌ワクチン接種歴は7価3回接種済み 1件、不明 2件であった。

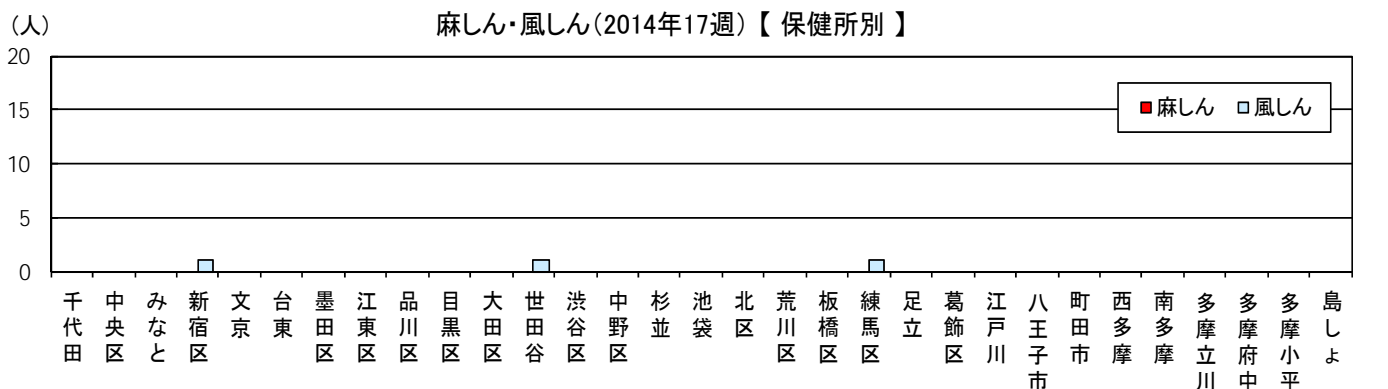
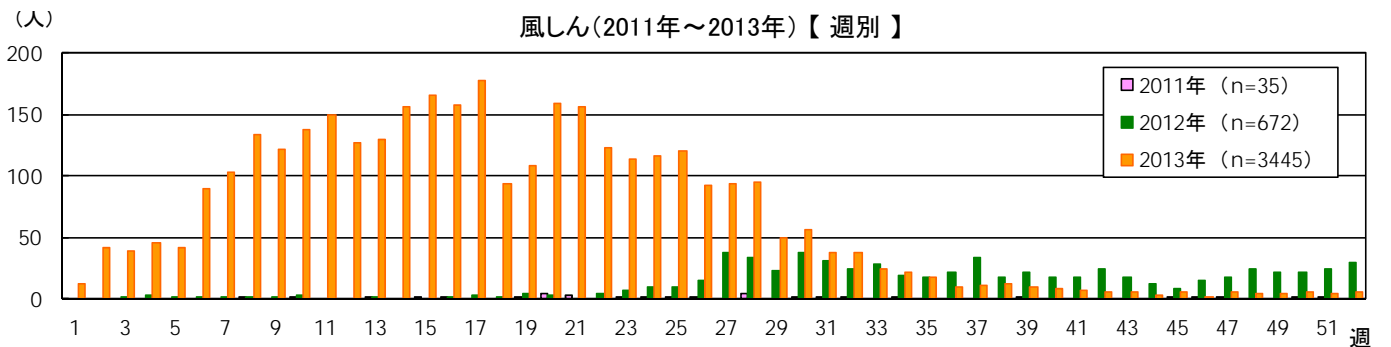
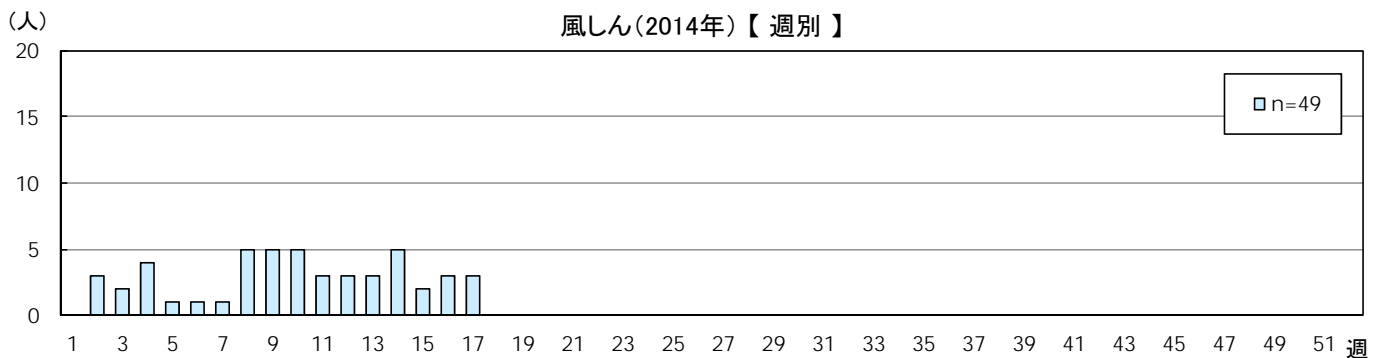
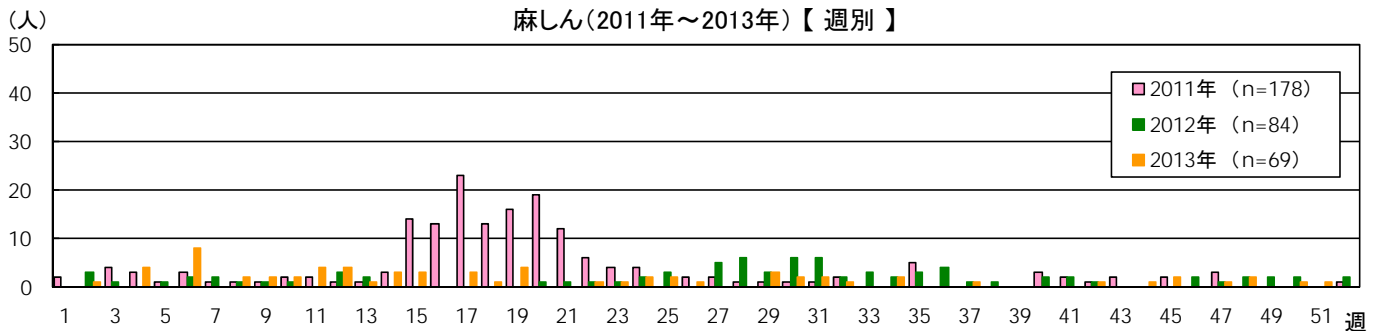
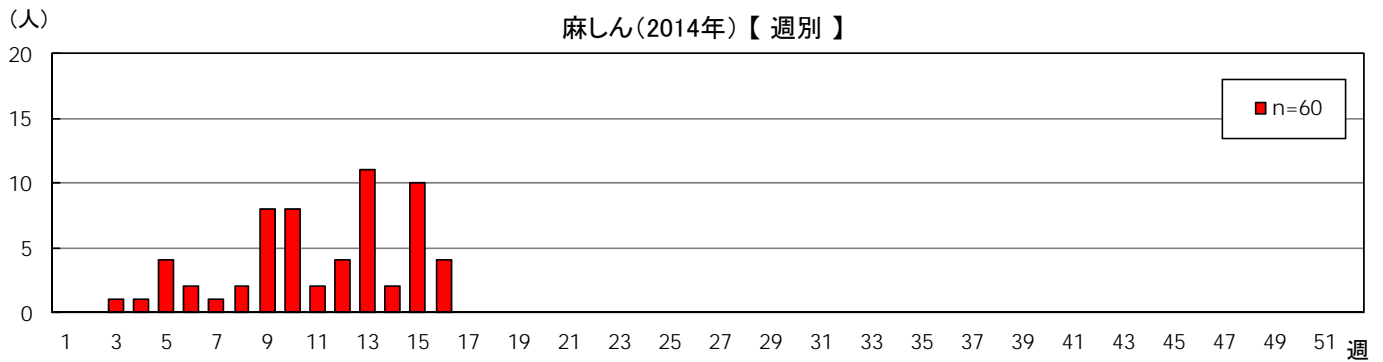
梅毒 15件 早期顕症梅毒 I 期 4件、早期顕症梅毒 II 期 7件、晩期顕症梅毒 1件、無症候梅毒 3件、年齢は20代 3件、30代 5件、40代 5件、50代 1件、70代 1件、推定感染地は国内 14件、不明 1件、推定感染経路は性的接触 14件(同性間 7件、異性間 5件、性別不明 2件)、不明 1件であった。

風しん 3件 臨床診断例 2件、検査診断例 1件、年齢は10歳未満 2件(うち5歳未満 1件)、40代 1件、推定感染地は国内 3件、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染 2件、接触感染 1件、風しん含有ワクチン接種歴は1回接種 1件、接種なし 1件、不明 1件であった。

※ 第15週該当分として〔五類〕梅毒 1件の追加報告があった。

※ 第16週該当分として〔四類〕レジオネラ症 1件、〔五類〕麻しん 1件(検査診断例、遺伝子検査D9型、30代)の追加報告があった。

全数把握対象疾患(麻しん・風しん)報告数(週別・保健所別)



定点把握対象疾患 報告数 2014年17週

定点種別	対象疾患	2014年					報告医療機関数	定点医療機関数
		14週	15週	16週	17週	定点当たり		
小児科	RSウイルス感染症	26	27	23	32	0.12	263	264
	咽頭結膜熱	33	45	56	103	0.39		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	455	501	586	753	2.86		
	感染性胃腸炎	1,150	1,295	1,923	2,109	8.02		
	水痘	169	164	158	245	0.93		
	手足口病	12	20	7	19	0.07		
	伝染性紅斑	34	62	72	54	0.21		
	突発性発しん	146	157	187	174	0.66		
	百日咳	3		4	1	0.00		
	ヘルパンギーナ	5	7	4	8	0.03		
	流行性耳下腺炎	40	42	38	59	0.22		
	川崎病 *1	3	4	8	5	0.02		
不明発しん症 *1	18	16	17	23	0.09			
インフルエンザ	インフルエンザ *2	2,001	1,265	1,189	840	2.04	411	419
眼科	急性出血性結膜炎						38	39
	流行性角結膜炎	13	13	10	8	0.21		
基幹	細菌性髄膜炎 *3	2					25	25
	無菌性髄膜炎		4	1				
	マイコプラズマ肺炎	4	4	5	4	0.16		
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)							
	感染性胃腸炎(ロタウイルス) *4	13	4	12	8	0.32		
	インフルエンザ入院	18	8	7	9	0.36		

2014/4/30集計

- *1 不明発しん症、川崎病 は東京都が独自に指定する疾患である。
 *2 鳥インフルエンザを除く。
 *3 インフルエンザ菌、髄膜炎菌、肺炎球菌を原因として同定された場合を除く。
 *4 病原体がロタウイルスであるものに限る。2013年42週より開始

(今週の注目される定点把握対象疾患)

- ・各疾患とも例年並みの発生状況となっています。

(定点医療機関からのコメント)

みなと

- ・感染性胃腸炎14名中、ロタウイルス陽性2名(いずれもワクチン未接種)

台東

- ・インフルエンザは全てB型

墨田区

- ・ヒトメタニューモウイルス感染症 3名
- ・ロタウイルス 1名

大田区

- ・ロタウイルス腸炎目立つ
- ・インフルエンザB型1名、予防接種済

世田谷

- ・EBウイルス 1名、アデノウイルス 2名、グループ 1名
- ・溶連菌も流行し始めた。
- ・ヒトメタニューモウイルス 2名、ロタウイルス 2名

中野区

- ・インフルエンザ臨床診断 2名
- ・インフルエンザ臨床診断 1名

池袋

- ・乳幼児のウイルス性腸炎が流行中。アデノウイルス腸炎 2名、他はウイルス不明。

荒川区

- ・ヒトメタニューモウイルス 19名、ロタウイルス胃腸炎 2名、アデノウイルス胃腸炎 2名
- ・病原性大腸菌 O1 (ESBL産生菌) 1名、溶連菌が増えています。
- ・病原性大腸菌 O125、O157 各1名

板橋区

- ・カンピロバクター 1名、病原性大腸菌 O1 2名

練馬区

- ・インフルエンザは全てB型

江戸川

- ・インフルエンザは全てB型

八王子市

- ・ロタウイルス胃腸炎 1名、ヒトメタニューモウイルス肺炎 2名

南多摩

- ・インフルエンザは全てB型

多摩府中

- ・水痘流行の始まりか、近くの幼稚園で流行

多摩小平

- ・ロタウイルス 9名
- ・ロタウイルス腸炎 7名、病原性大腸菌 1名、アデノウイルス腸炎 1名、ヒトメタニューモウイルス 13名

定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2014年17週

定点種別	小児科										
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎
～5か月	7	1		27	7			2			
6～11か月	7	19	1	236	8	5	1	75			
1歳	10	29	13	329	32	5	1	81		4	1
2歳	3	16	32	227	28	1	4	13		1	5
3歳	3	15	69	221	41	3	6	1		1	9
4歳		9	119	191	39	1	5	1		2	9
5歳	1	5	105	150	27	3	11				7
6歳		1	123	106	23		5				10
7歳		1	94	102	18		6				8
8歳		1	55	69	7		7	1			3
9歳		2	37	74	7	1	2				4
10～14歳	1	3	77	164	7		5		1		3
15～19歳			5	27							
20～29歳		1	23	186	1		1				
30～39歳											
40～49歳											
50～59歳											
60～69歳											
70～79歳											
80歳以上											
合計	32	103	753	2,109	245	19	54	174	1	8	59
先週比	9	47	167	186	87	12	-18	-13	-3	4	21

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点種別	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹					
	川崎病	不明発しん症	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	インフルエンザ入院
～5か月		2	5							1	
6～11か月		5	12							1	
1歳	2	7	25							2	
2歳	2	3	33								3
3歳	1	3	36					1			1
4歳			44							1	
5歳			53							2	
6歳		1	51					1			
7歳			44					2			1
8歳			39								
9歳			15								
10～14歳		2	117							1	1
15～19歳			67		1						
20～29歳			55		2						
30～39歳			85		3						
40～49歳			85		1						
50～59歳			37		1						
60～69歳			21								1
70～79歳			11								1
80歳以上			5								1
合計	5	23	840		8			4		8	9
先週比	-3	6	-349		-2		-1	-1		-4	2

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点把握対象疾患 報告数【保健所別・定点当たり】 2014年17週

定点種別	小児科										
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎
千代田				2.00	0.67	0.33					
中央区		0.33		8.33				1.00			0.67
みなと	0.83	1.17	1.33	8.17	1.33	0.17		1.00			
新宿区	0.50	0.38	4.25	4.50	0.63		0.13	0.25			0.88
文京		0.75	1.25	3.25	0.25			0.50			0.25
台東			4.25	14.25	0.75			0.50			0.25
墨田区			1.20	5.20	0.40	0.80		2.40			
江東区	0.33	0.56	2.56	16.67	2.00	0.11		0.67			0.78
品川区			1.38	9.50	0.88		0.13	0.38			
目黒区		0.20	5.20	5.00	0.40		0.40	0.40			0.20
大田区	0.23	1.23	2.54	10.38	1.69	0.15	0.38	0.69			
世田谷	0.13	0.44	2.63	8.25	1.44		0.56	0.50			0.06
渋谷区				3.00	0.25			0.50			
中野区		0.14	1.00	8.57	0.29	0.14	0.14				0.14
杉並		0.20	1.20	7.60	0.30			0.60			0.10
池袋			0.75	3.50			0.25				
北区		0.14	1.14	5.29			0.29	1.43			
荒川区	1.75	0.50	4.75	7.75	0.75		0.50	1.50			
板橋区		0.10	0.90	3.40	1.30	0.10		0.10			
練馬区		0.62	3.85	9.15	0.62			0.85			0.38
足立	0.08	0.31	1.23	7.31	1.23		0.23	0.46		0.15	0.46
葛飾区		0.13	2.63	5.75	1.25	0.13	0.13	1.13			0.25
江戸川		0.25	4.08	10.00	1.67		0.33	0.42		0.17	0.50
八王子市		0.82	6.09	11.82	1.91	0.27	0.45	0.64		0.09	
町田市	0.13		7.50	10.88	1.00	0.50	0.75	0.75			0.25
西多摩		0.13	1.88	5.38	0.88		0.25	0.50			0.75
南多摩	0.11	0.22	2.44	6.56	0.67			0.89	0.11		0.33
多摩立川	0.07		5.50	5.07	0.86		0.21	0.50			0.36
多摩府中	0.05	0.52	2.43	7.67	0.43		0.14	0.76			0.10
多摩小平	0.20	0.93	3.47	12.27	0.53		0.20	1.00		0.20	
島しょ			10.00		5.00						
東京都	0.12	0.39	2.86	8.02	0.93	0.07	0.21	0.66	0.00	0.03	0.22

定点種別	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹					
	川崎病	不明発しん症	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	インフルエンザ入院
千代田		0.33	2.25								
中央区	0.33		2.20								
みなと		0.17	1.67								
新宿区	0.13		2.58					1.00			0.50
文京			2.86								
台東			1.86								
墨田区		0.40	1.50								
江東区			4.00								
品川区			1.42								
目黒区		0.20	0.13								
大田区			2.05		1.00						
世田谷	0.06	0.19	2.36		0.50			0.50		1.00	0.50
渋谷区	0.25		1.43							1.00	2.00
中野区			2.18								
杉並			3.75		1.00						
池袋			2.00		1.00						2.00
北区			1.55								
荒川区			1.57								
板橋区			1.75								
練馬区			2.26								
足立			1.40		0.50						
葛飾区	0.13	0.38	2.38		1.00					1.00	1.00
江戸川			2.18								
八王子市		0.27	1.06								
町田市		0.63	1.85								
西多摩			1.00								
南多摩			2.79								
多摩立川		0.14	1.00							1.00	
多摩府中		0.05	2.42		0.33					1.00	0.67
多摩小平		0.07	1.39		0.50			0.50			
島しょ			14.00								
東京都	0.02	0.09	2.04		0.21			0.16		0.32	0.36

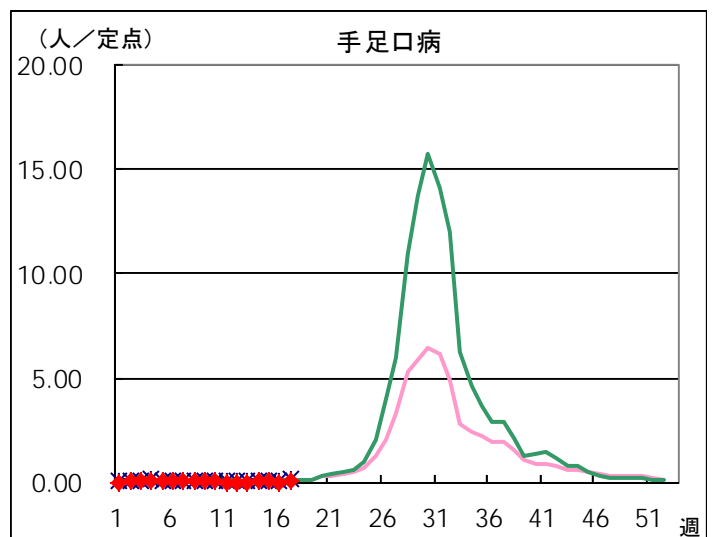
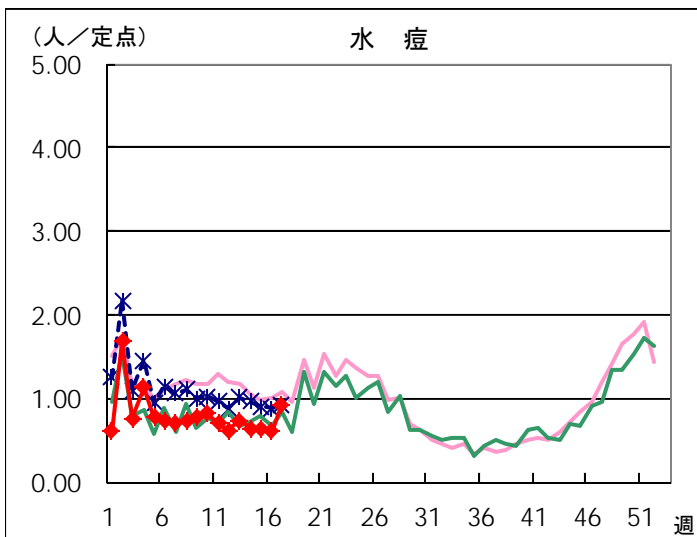
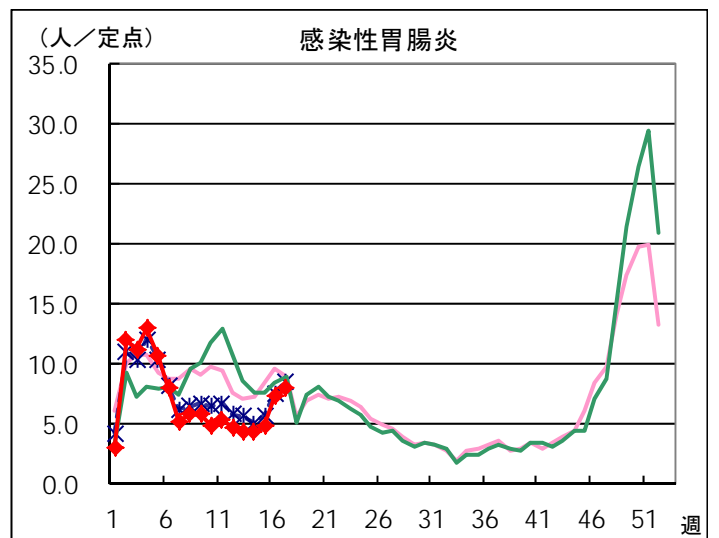
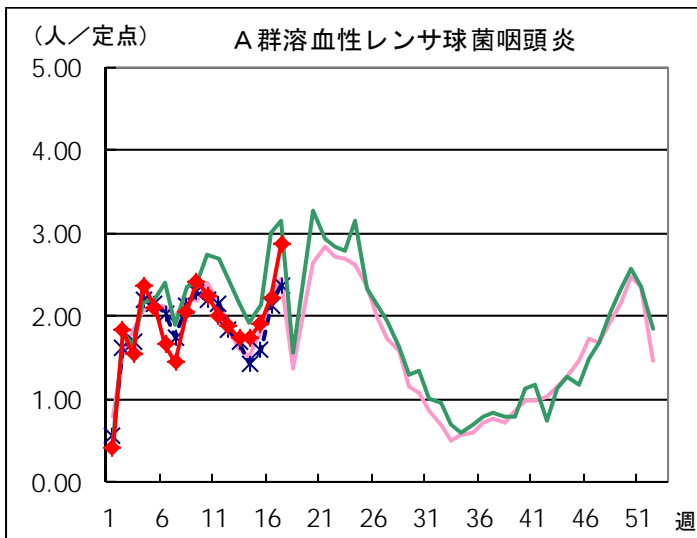
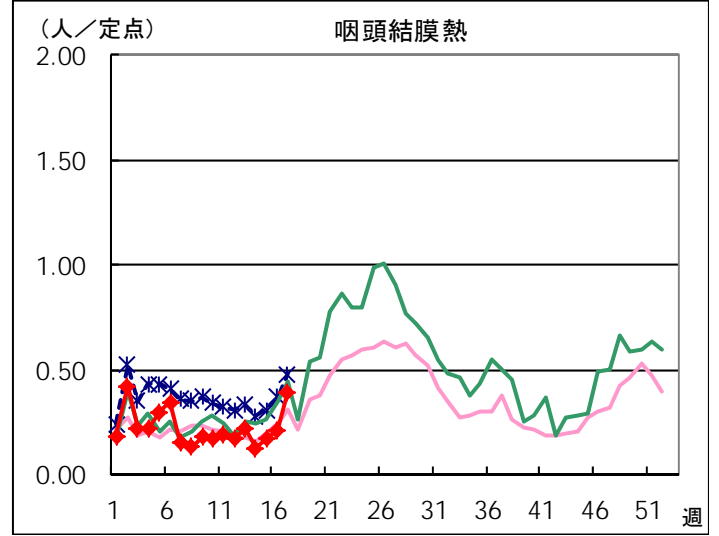
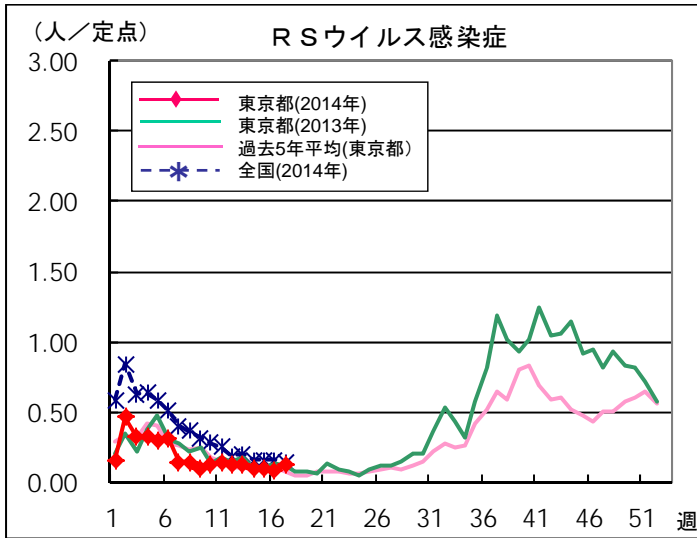
定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2014年17週

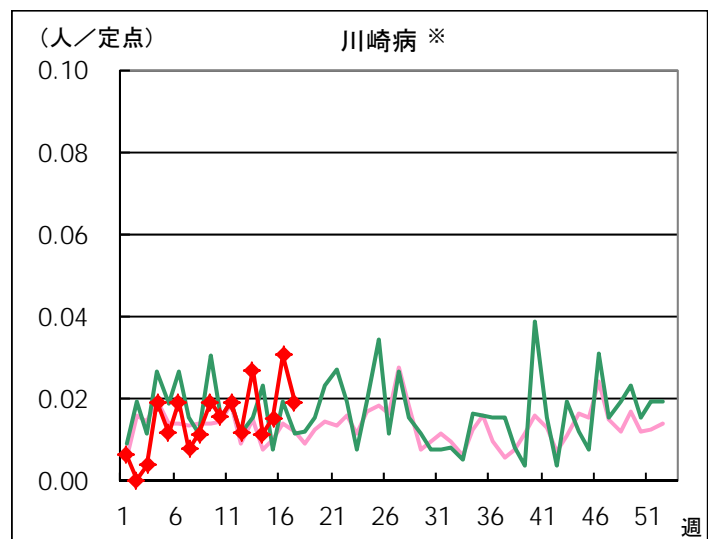
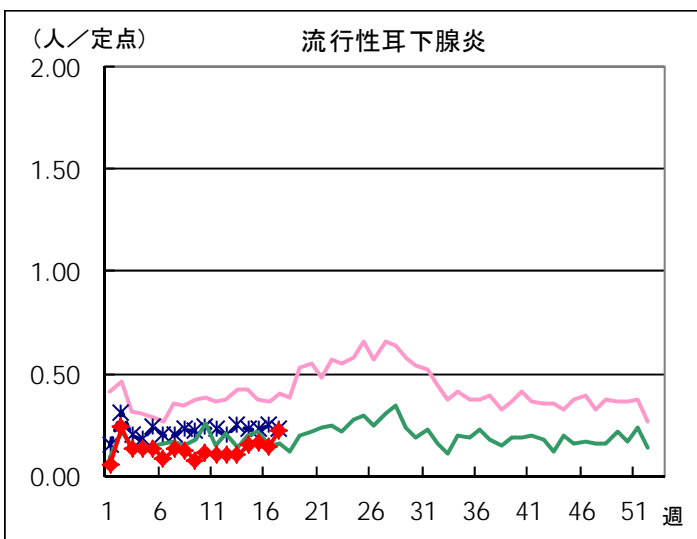
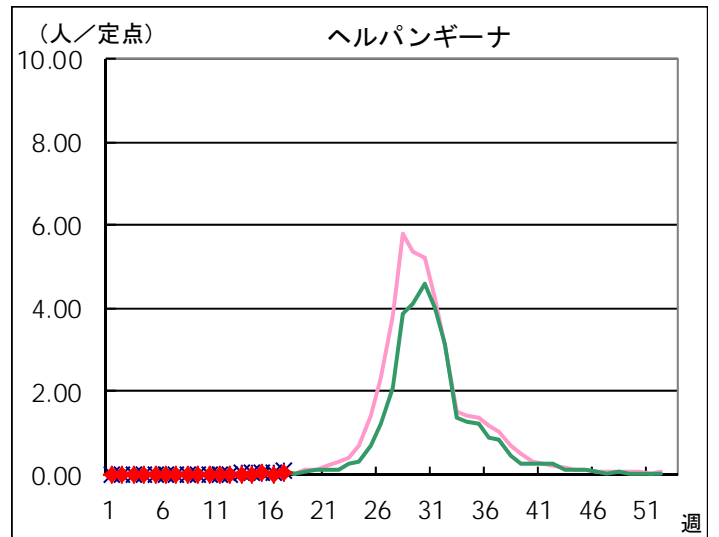
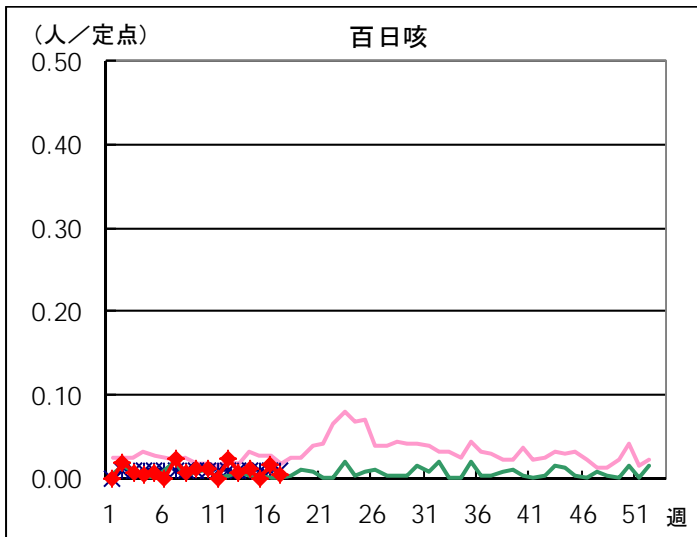
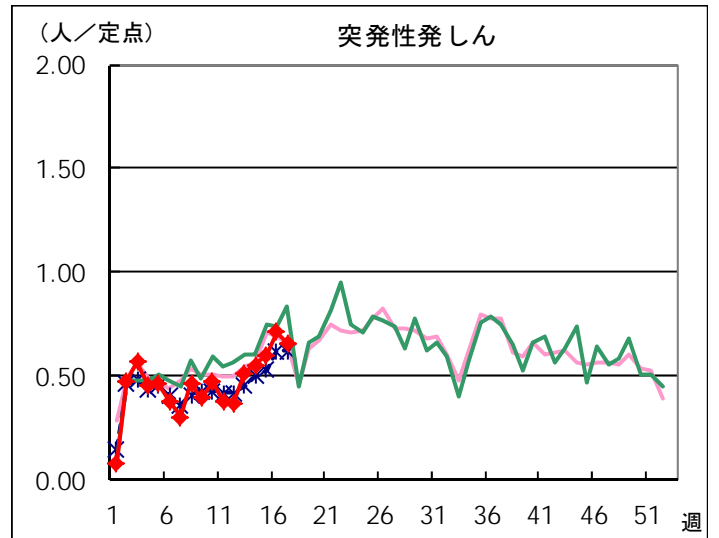
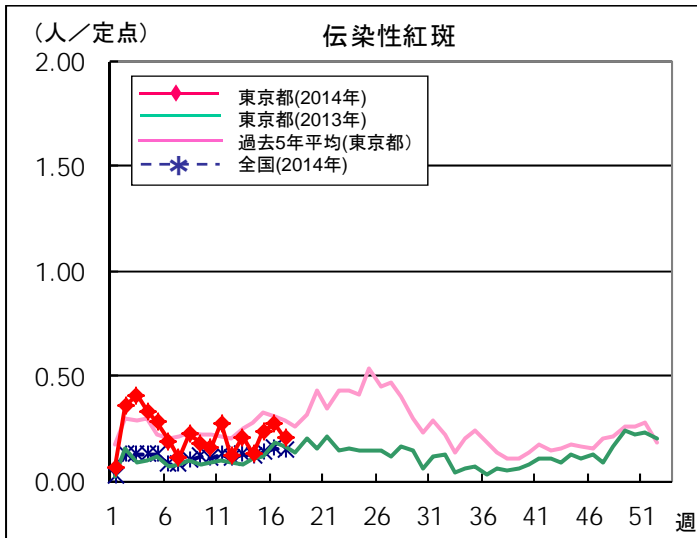
定点種別	小児科										
	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎
千代田				6	2	1					
中央区		1		25				3			2
みなと	5	7	8	49	8	1		6			
新宿区	4	3	34	36	5		1	2			7
文京		3	5	13	1			2			1
台東			17	57	3			2			1
墨田区			6	26	2	4		12			
江東区	3	5	23	150	18	1		6			7
品川区			11	76	7		1	3			
目黒区		1	26	25	2		2	2			1
大田区	3	16	33	135	22	2	5	9			
世田谷	2	7	42	132	23		9	8			1
渋谷区				12	1			2			
中野区		1	7	60	2	1	1				1
杉並		2	12	76	3			6			1
池袋			3	14			1				
北区		1	8	37			2	10			
荒川区	7	2	19	31	3		2	6			
板橋区		1	9	34	13	1		1			
練馬区		8	50	119	8			11			5
足立	1	4	16	95	16		3	6		2	6
葛飾区		1	21	46	10	1	1	9			2
江戸川		3	49	120	20		4	5		2	6
八王子市		9	67	130	21	3	5	7		1	
町田市	1		60	87	8	4	6	6			2
西多摩		1	15	43	7		2	4			6
南多摩	1	2	22	59	6			8	1		3
多摩立川	1		77	71	12		3	7			5
多摩府中	1	11	51	161	9		3	16			2
多摩小平	3	14	52	184	8		3	15		3	
島しょ			10		5						
東京都合計	32	103	753	2,109	245	19	54	174	1	8	59

定点種別	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹					
	川崎病	不明発しん症	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	インフルエンザ入院
千代田		1	9								
中央区	1		11								
みなと		1	15								
新宿区	1		31					2			1
文京			20								
台東			13								
墨田区		2	12								
江東区			56								
品川区			17								
目黒区		1	1								
大田区			41		1						
世田谷	1	3	59		1			1		2	1
渋谷区	1		10							1	2
中野区			24								
杉並			60		1						
池袋			14		1						2
北区			17								
荒川区			11								
板橋区			28								
練馬区			43								
足立			28		1						
葛飾区	1	3	31		1					1	1
江戸川			37								
八王子市		3	19								
町田市		5	24								
西多摩			14								
南多摩			39								
多摩立川		2	21							1	
多摩府中		1	75		1					3	2
多摩小平		1	32		1			1			
島しょ			28								
東京都合計	5	23	840		8			4		8	9

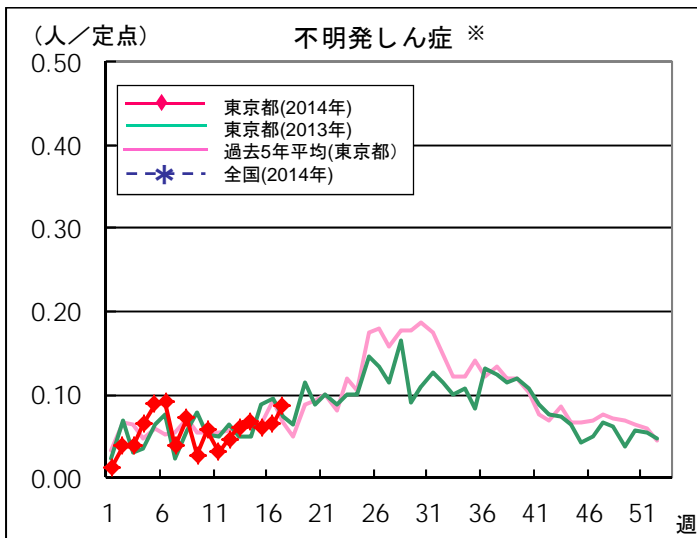
定点把握対象疾患 週別報告数(2014年17週 現在)

◆ 小児科定点



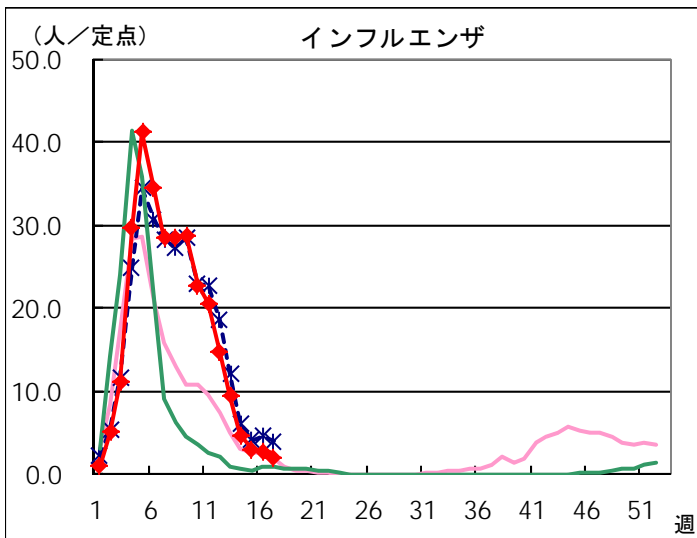


※ 東京都独自対象疾患

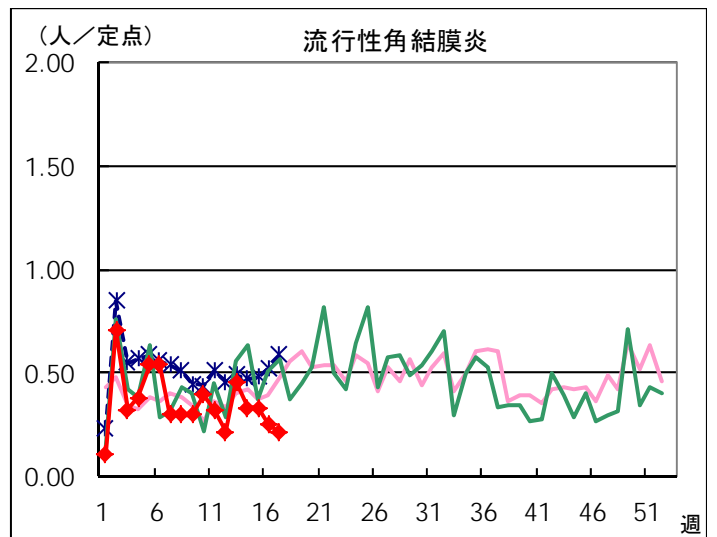
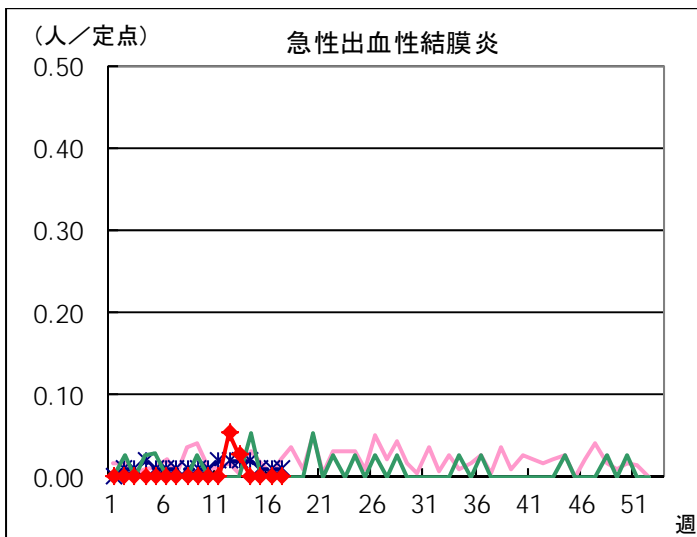


※ 東京都独自対象疾患

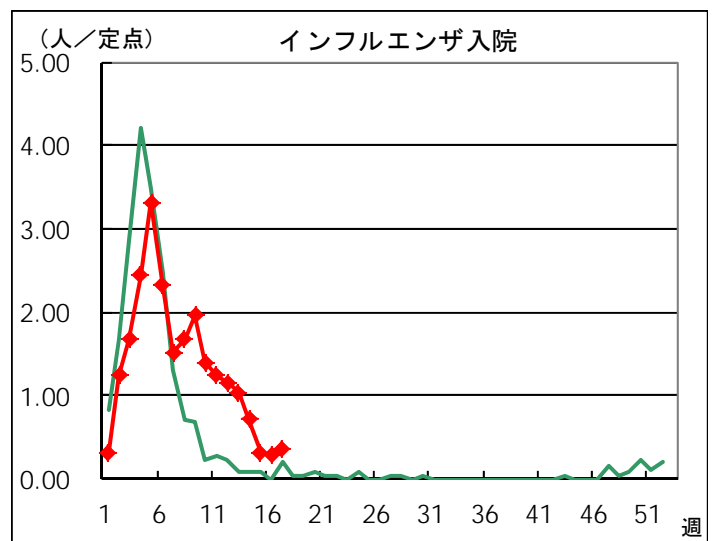
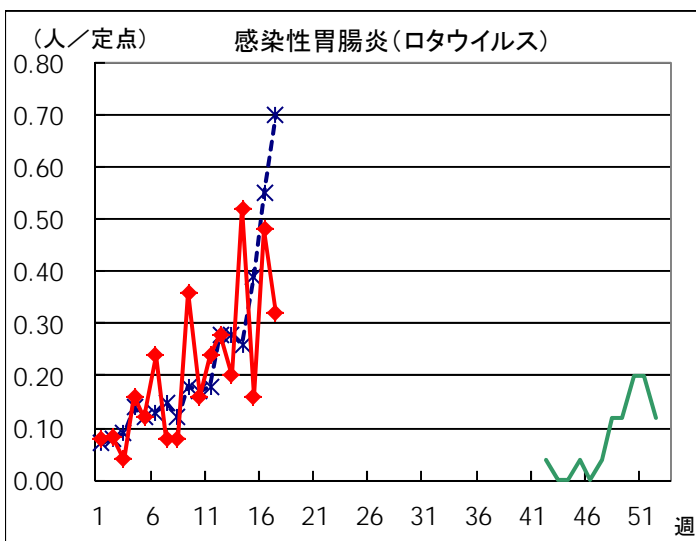
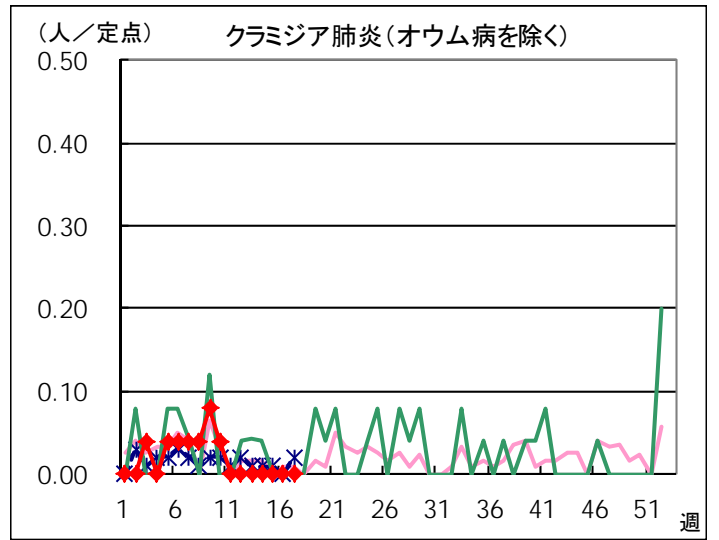
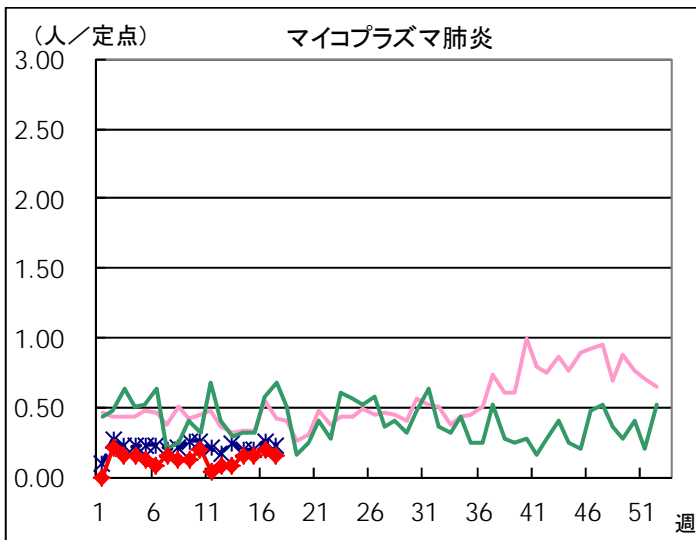
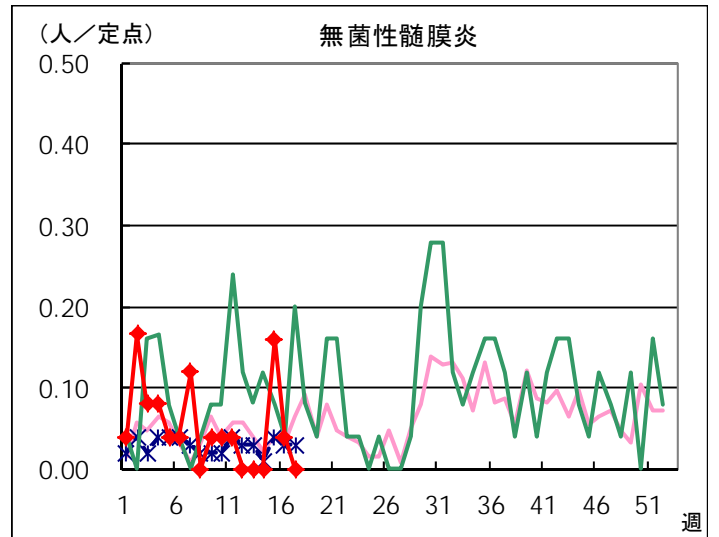
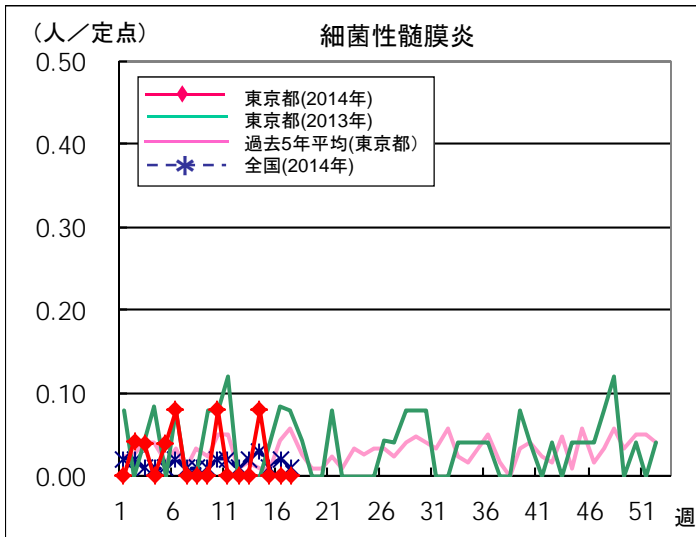
◆ インフルエンザ定点



◆ 眼科定点



◆ 基幹定点



定点(病原体)医療機関から搬入された検体の検査情報

◇病原体検出状況(インフルエンザウイルスを除く)

採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体
4/17	不明発しん症	0	吐物	ライノウイルス
4/18	急性気管支炎	3M	鼻汁	ライノウイルス
4/9	ヘルパンギーナ	4M	咽頭拭い液	ライノウイルス
4/11	発熱	7M	咽頭拭い液	ライノウイルス
4/16	気管支炎	9M	鼻汁	ライノウイルス
4/14	インフルエンザB 持続発熱	1	咽頭拭い液	ライノウイルス インフルエンザウイルス B型*
4/16	喘息性気管支炎	1	咽頭拭い液	ヒトメタニューモウイルス
4/16	咽頭炎	1	咽頭拭い液	ヒトメタニューモウイルス
4/8	感染性胃腸炎	1	糞便	アデノウイルス
4/14	感染性胃腸炎	1	直腸拭い液	ノロウイルスG II
4/17	急性気管支炎	3	咽頭拭い液	ライノウイルス
4/15	左耳下腺炎	4	咽頭拭い液	アデノウイルス EBウイルス
4/15	気管支炎	7	咽頭拭い液	ヒトメタニューモウイルス
4/14	伝染性紅斑	12	咽頭拭い液	ヒトパルボウイルスB19
4/12	急性咽頭扁桃腺炎	12	咽頭拭い液	EBウイルス

* 下記「遺伝子検査法によるインフルエンザウイルスの亜型別検出件数」の集計数に含まれる。

◇遺伝子検査法によるインフルエンザウイルスの亜型別検出件数

	AH1pdm09* ¹ 型	AH1型	AH3型	B型
16週				7
2013-2014年 シーズン累計* ²	161		57	167

*¹ 2011年4月1日から新型インフルエンザ(AH1N1pdm)が季節性インフルエンザに移行されたため、表記を AH1pdm09 とする。

*² 2013-2014年シーズンの開始は第36週(2013年9月2日～)

病原体検出情報【週別】

検出病原体	2014年							
	9週	10週	11週	12週	13週	14週	15週	16週
アデノウイルス	2	1		1	2	1	1	2
ライノウイルス	4	2	1	2		6	5	7
ポリオウイルス								
コクサッキーウイルスA群								
コクサッキーウイルスB群								
エコーウイルス								
エンテロウイルス71								
その他のエンテロウイルス					2			
単純ヘルペスウイルス			3					
水痘・帯状疱疹ウイルス	1							
ヒトヘルペスウイルス6型・7型		1	4	4	3	6	3	
EBウイルス								2
サイトメガロウイルス	1	1	2				1	
ムンプスウイルス		1	1			3		
麻疹ウイルス								
風しんウイルス		1		2	1			
ヒトパルボウイルスB19	1					1	2	1
RSウイルス	2				2		4	
ノロウイルス			1					1
ロタウイルス		2	1					
インフルエンザウイルスAH1型								
インフルエンザウイルスAH3型	1	1	5	4	1		2	
インフルエンザウイルスB型	10	20	19	6	10	8	12	7
インフルエンザウイルスAH1pdm09型	7	10	5			3	1	
デングウイルス(抗体を含む)								
その他のウイルス	1	1	1	2	5	1	2	3
その他の病原体			1					

病原体検出情報【臨床診断名別】

2014年9週～2014年16週

	インフルエンザ	上気道炎	下気道炎	感染性胃腸炎	無菌性髄膜炎	咽頭結膜熱	流行性角結膜炎	ヘルパンギーナ	手足口病	伝染性紅斑	不明発しん症	流行性耳下腺炎	水痘	麻疹	風しん	その他
搬入検体数	134	16	37	25	34	5	6	4		8	34	4	4			32
アデノウイルス			2	3		1	2				1	1				
ライノウイルス	3	2	11	2	1			1			3					4
ポリオウイルス																
コクサッキーウイルスA群																
コクサッキーウイルスB群																
エコーウイルス																
エンテロウイルス71																
その他のエンテロウイルス	1		1													
単純ヘルペスウイルス					1						1					1
水痘・带状疱疹しんウイルス													1			
ヒトヘルペスウイルス6型・7型	1										14					6
EBウイルス		1										1				
サイトメガロウイルス					1						1	1				2
ムンプスウイルス					2		1					2				
麻疹ウイルス																
風しんウイルス										1	1					2
ヒトパルボウイルスB19										4	1					
RSウイルス		1	7													
ノロウイルス				2												
ロタウイルス				3												
インフルエンザウイルスAH1型																
インフルエンザウイルスAH3型	14															
インフルエンザウイルスB型	80	4	3							1			1			3
インフルエンザウイルスAH1pdm09型	26															
デングウイルス(抗体を含む)																
その他のウイルス	1	3	10	2												
その他の病原体																1